

アル・アクサ洪水第580日目：イスラエルがガザの抵抗に対してシェルターを標的にする中、トランプはネタニヤフ首相を拒絶する

Palestine Chronicle、2025年5月8日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

*イスラエル・カッツ国防大臣はイランを攻撃すると威嚇し、イスラエル治安当局はイスラエルの電気系統などインフラへのアンサールツラの攻撃があるかもしれないと警告している。

*AP通信は、複数の国際医療団のガザ入りを、ガザに到達できる能力が彼らにあるにもかかわらず、イスラエルがここ数週間止めたままであるという支援関係者の言葉を伝えた。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルはパレスチナ人52,615人を殺害し、118,752人を負傷させた。その多くは女性と子どもである。

最新情報

5月8日 11:45 pm (パレスチナ時間)

*イスラエル・ハヨム：イスラエル政府高官が、アンサールツラに対する行動戦線を共同して戦っていた同盟国がアンサールツラと停戦協定を結び、しかもそのことを翌日までイスラエルに連絡しなかったのはまったく筋が通らないと言った。彼は、トランプ米大統領はネタニヤフ首相がよい方向に戻るまで意図的に軽んじているのかもしれないと付言した。

*チャンネル12：駐イスラエル米国大使はアンサールツラと米国の停戦合意に関し、米国はイスラエルの許可を必要としないと言ったが、もし米国人がアンサールツラから危害を受けたら米国はアンサールツラを叩くが、そうでない限り、米国が関与する問題ではないと付言した。

*米國務省声明：米國務省は、米特使ウィトコフがカタール、エジプトはガザ停戦実現への努力を続けており、非政府組織を通じてガザで支援物資を配給する計画がもうすぐ完成すると述べた。

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル政府高官の話によると、ロン・デルメル戦略担当大臣は米国共和党高官と傲慢な態度でトランプ大統領の行動について語ったが、彼のいつもの傲慢さは効果を発揮しなかった。伝えられるところによると、トランプ大統領側近はデルメルに、ネタニヤフ首相はトランプ大統領を操ろうとしており、トランプ大統領は操り人形になるのを何より嫌がると告げた。さらに側近は大統領はネタニヤフ首相とは接触をしないと決めたと付言した。

5月8日 9:32 pm

*チャンネル12：イスラエルの人質家族会と面会した米国政府高官は、イスラエルの軍事的圧力は人質の生命を危険にさらすという家族会の意見への支持を表明した。

*ハアレツ：テルアビブ大学の研究は、ガザ戦争に参加したイスラエル兵の8人に1人が兵役復帰には精神的に不適であり、ガザ戦争に参加した予備役兵の12%が重い心的外傷ストレス症候群を抱えており、彼らの兵役復帰は不適切であるという結果を発表した。

5月8日 8:51 pm

*7パレスチナ・クロニクル：パレスチナ問題を新しい視点で見る時がきたのは明らかである。これまで「パレスチナ問題」と表現していたが、本当はイスラエル問題である。シオニストがパレスチナの地に現れる前には通常の範囲を超えるパレスチナ問題なんか存在しなかった。

*NBC（米政府高官の発言を引用）：昨年3月以降アンサールツラとの戦争で米国は10億ドル以上を費やした。数千発の爆弾やミサイルの使用、7機のドローン撃墜、戦闘機2機の海への墜落などで、大きな損失を被った。

*アル・ジャジーラ：西岸地区北部のジェニン難民キャンプの中をイスラエル占領軍が激しく銃撃した。イスラエル特殊部隊がトゥバの南にある町タームーンを襲い、パレスチナ赤三日月社はパレスチナ一人の負傷を報告した。

*アル・ジャジーラ：(医療筋を引用)：今日明け方からのイスラエルのガザ攻撃で25人のパレスチナ人が死亡した。

5月8日 7:38 pm

*パレスチナ・クロニクル：正体を隠したイスラエル覆面部隊が白昼実弾と催涙ガスを使って ナブルス旧市街を襲った。パレスチナ人1人が死亡し、数人が負傷した。

5月8日 7:25 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、ガザ市民防衛団はイスラエルの国境封鎖が2か月以上も続いて物品が入ってこないため、燃料不足で救急車両を動かせないと発表した。「軽油不足のため75%の車両が動かせない」とアル・ジャジーラに語った。

*アル・ジャジーラ：国連人道問題調整事務所（OCHA）の報道官オルガ・チェレフコは、ガザの状況は破局以上に悲惨で、OCHAの倉庫は空っぽであるとアル・ジャジーラに語った。そして、ガザ回廊の住民全部が食料を必要としており、その食料がガザの国境の外で待機しているという状況を指摘し、関係者全部にこの破局を終わらせようとして訴えた。

*アル・カッサム旅団：我々はラファ市東部のアッタヌール地区で7人のシオニストから成る歩兵部隊を高性能爆薬を使って攻撃した。

*アル・ジャジーラ：トルコのエルドアン大統領はイスラエルの暴力で中東、とりわけガザが流血の惨事となっていると述べて、世界の国々にイスラエルに暴力をやめさせる圧力をかけようと呼びかけた。

5月8日 6:10 pm

*アル・カッサム旅団：我々はラファ市東部のアル・フィダイ交差点近くの家を爆破する準備をしていた12人編成の工兵部隊を攻撃した。

*アンサールツラ指導者：アンサールツラ指導者アブドゥル・マリク・フーシはパレスチナ人支援の軍事行動を継続すると述べた。彼は、今週、ヤッファ（テルアビブ）、アスカロン、ナカブ、ハイファを標的に約10発のミサイルとドローンを発射したと報告した。米国の激しいイエメン攻撃にもかかわらず、多くのガザ支援軍事行動を行ったと述べた。

*イスラエル・メディア：イスラエル空軍はガザ回廊南部から負傷兵をアシュケロンのバルジライ病院へ移送するためにヘリコプターを派遣した。

*アル・カッサム旅団：我々は、ラファ市東部のアル・ジェネイナ地区に侵攻した敵兵と軍用車両と至近距離で激しい戦闘を行った。

*イスラエル・メディア：イスラエル検閲官は建物崩壊や怪我人の多数発生を受け、ガザ回廊の治安活動の公表を禁止した。ガザ回廊では停電の中多くの負傷者が発生しており、中には重体の者もいると付言した。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル紙イスラエル・ハヨムによれば、トランプ米大統領とネタニヤフ首相の間に緊張が高まっている。トランプ陣営の二人の高官が、「トランプはもうイスラエルを待たずに、ネタニヤフを無視して中東政策を推し進める決心をした」とイスラエル・ハヨムに語ったと言われる。

5月8日 5:33 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日のワシントン・ポストの報道によると、トランプ政権は国連、世界食糧計画などの組織、米国同盟国に、イスラエル政府の厳しい管理下でガザに人道的支援の「限定的な量の配給を始めるというイスラエルの新計画」に参加するように要請している¹。

5月8日 5:28 pm

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊空爆でパレスチナ人20人が死亡した。

*イエメン・メディア：アンサールッラ指導者アブドゥル・マリク・フーシは、パレスチナ人を支援する軍事行動を続けると述べた。

5月8日 3:45 pm

*パレスチナ・クロニクル：昨日夕方、ニューヨーク警察はコロンビア大学を急襲し、パレスチナ連帯座り込みを解散させ、数十人を逮捕した。ロイター電によれば、抗議活動は大学の中央図書閲覧室で始まり、抗議者たちはパレスチン連帯のプラカードを掲げて、テーブルの上に立って、太鼓を叩いたという。キャンパス内デモとしては、昨年イスラエルのガザ戦争に抗議したデモ以来最大のデモだとロイター電は解説している。

*イスラエル・ハヨム：ネタニヤフ首相とトランプ米大統領の間で個人的関係が悪化し、相互不信が増大している。米政府高官は、トランプ大統領はもうネタニヤフの対応を待たずに自分の中東政策を推し進めることを決心した、と言っている。米高官筋は、トランプは米国の利益を増進すると考えられる決定を望んでいるのに、ネタニヤフが決定を先延ばするばかりなので、もうイスラエルがトランプの期待する行動をするまで待つ必要はないと決めたようだという見方をしている。

*チャンネル12：情報筋によれば、イスラエル政府はガザに残っている人質は59人で、そのうち生存しているのは24人だと見ている。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はナブルスを襲撃中、救急車の動きを妨害した。

*アル・ジャジーラ：国境なき医師団はパレスチナ人が集団で殺害・負傷されており、イスラエル軍がガザ全体で攻撃を激化していると述べた。毎日多くの命が失われ、イスラエル政府の決定により3月2日から支援物資が入っていない。こういうひどいことに対する責任が問題にもなっていないのは、驚くべきことだと述べた。また、医師団は医療活動の維持に必要な基本的物資や燃料がないために活動ができないことも指摘した。

*パレスチナ・クロニクル：ゼテオ社がプロデュースし、ベテランジャーナリストのディオ・ニッセンバウムが監督した調査ドキュメント映画『誰がシリーンを殺害したか？』(Who Killed Shreen?)が今週ニューヨーク市で封切り上映される。これは2022年に占領地西岸地区のジェニン市でアル・ジャジーラ特派員のシリーン・アブ・アクレが殺害された事件に関する状況に光を当てたドキュメント映画である²。

5月8日 1:40 pm

*パレスチナ赤三日月社：イスラエル占領軍がナブルスの旧市街を襲撃しているときの発砲でパレスチナ人が一人負傷した。

*ハアレツ：情報筋によれば、イスラエル軍は戦闘拒否を表明した兵士への召集命令の発行を、召集しても命令に従わないことを恐れて、控えている。予備役兵の兵役就任率は低く、80%という公式発表は現実を反映していないと、軍高官が当紙に話した。

¹ 国連と国際的援助団体はイスラエルの支援物資配給計画は基本的な人道原則に反し、パレスチナ民間人と支援活動家を危険にさらすとして、参加を拒否したためにトランプが乗り出した。

² この映画で殺人犯がアロン・スカギオというイスラエル兵であることが初めて明らかにされた。

*オックスファム声明：英国のオックスファムはガザの即時停戦と人道的破局と殺害行為をやめよという公式呼びかけを行うと宣言した。オックスファムはガザ戦争が農業と食料生産を大きく破壊し、ガザ住民はもう危機の段階を超えて飢饉にいたる食料不安に直面していると指摘した。

*PFLP 声明：パレスチナ解放人民戦線 (PFLP) は、占領軍が「人道的」な隠れ蓑で推進しようとしている「2720」と呼ばれる危険なメカニズムで操作されるイスラエルの新計画に対して警告する声明を発表した。PFLP はさらに、この怪しげなメカニズムは本質的にガザ回廊の人道的支配をするための新たな植民地主義的ツールであり、政治的・治安的脅迫のツールであり、強制移住という現実を押し付ける前兆であると説明した。そして、明確な国際法的確信を持たずにこのメカニズムに関わり、占領者イスラエルを照会機関または調整機関として扱う国際機関やいわゆる「ドナー」国は共犯者になると警告した³。

*イスラエル軍ラジオ放送：国民の団結党の代表ベニー・ガンツはガザ回廊で入植地の再建設は不必要で、西岸地区北部と南部で重要入植地を作るべきだと言った。

*アル・ジャジーラ：ガザ市東部のシェジャイヤ地区とアットゥファーフ地区がイスラエル軍の砲撃を受けているが、今のところ被害の報告はない。

*UNRWA：ガザ駐在の UNRWA チームの職員がガザ回廊の飢餓は前例のないレベルだと言っていると UNRWA は発表し、ガザは絶望の地となっている、封鎖を解き、支援物資がガザに入り、人質が釈放され、停戦を即時実現されなければならないと付け加えた。

*アル・ジャジーラ：今日明け方から続いているイスラエル軍のガザ回廊爆撃で死亡した人は14人。

*アル・ジャジーラ：パレスチナ囚人クラブはイスラエル占領軍情報部がジャーナリストのアリ・アッサムーディに6か月の行政拘留命令を出したと報告した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のガザ市東部のシェジャイヤ地区への砲撃でパレスチナ人1人が死亡した。ガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプの西部にある住宅へのイスラエル軍の爆撃でパレスチナ人の若者が死亡し、数人が負傷した。またガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市へのイスラエル軍の爆撃で若者1人が死亡、数人が負傷した。

5月8日 11:09am

*UNRWA：イスラエル軍はガザ回廊中部のブレイジ難民キャンプの中の UNRWA 運営の学校を二度にわたり爆撃した。学校は避難民の避難所になっていた。約2,000人の避難民がいたが、この人たちは何度も避難を強いられてきた人たちである。

*イエディオト・アハロト：ギデオン・サル外相はガザ戦争再開に関して、野党と人質家族会がガザ地上戦拡大に反対していることを考えると、戦争拡大が人質に危険がないとは言えないと述べた。

*アル・ジャジーラ：情報筋がアル・ジャジーラに話したところによると、エルサレムの北東にあるシュアファト難民キャンプの中の UNRWA の学校を占領軍が襲撃したのは、その学校を閉鎖させるための準備であった。

*パレスチナ・メディア：ガザの市民防衛団は軽油不足のため救援車両の75%が動かせないと報告し、ガザ回廊全体で発電機と酸素供給装置が大変不足していると指摘した。

*イエディオト・アハロト：ギデオン・サル外相はトランプ米大統領のフーシ派攻撃の中止発表に関して、イスラエルは事前通知を受けていなかったと言った。

*チャンネル14：情報筋の話では、治安当局はアンサーッラのイスラエルの電力網を標的にした攻撃のシナリオについて協議した。

*AP 電：複数の国際医療団のガザ入りを、ガザに到達できる能力があるにもかかわらず、イスラエルがここ数週間止めたままであると、支援活動家が言った。国境なき医師団は、ガザには再建手術が必要な人が大勢いるが、残っている形成外科医はごく僅かであると、AP 通信に語った。また国境なき師団は、3月にイスラエルが停戦協定を破って戦争を再開してから、ハーン・ユニスでは爆撃による火傷の件数が5倍に増加したと言った。

*アル・ジャジーラ：ガザ市東部のシェジャイヤ地区の住宅へのイスラエル軍の爆撃で2人が死亡した。

³ 2720とは2023年12月のガザ地区に対する人道支援の拡大と監視に関する安保理決議のこと。決議は採択されたが、ガザ住民の危機的状況が改善される兆候はなく、爆撃と砲撃が続き、病院の機能低下、避難民の衛生悪化など、今とよく似た状況が続いた。

*チャンネル12：いくつかの航空会社がベン・グリオン空港への運航を停止したことを受けて、スペインのイベリア・エクスプレスもイスラエル便の運航停止を発表した。

*イスラエル・メディア：イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣は、人道的支援物資をイスラエルを攻撃するために利用する連中に与えることは戦争勝利のチャンスを破壊することになることを、イスラエルはトランプ米大統領にしっかり伝えるべきだ、と言った。

*アル・ジャジーラ：2日前の避難民を収容しているブレイジ難民キャンプの中の学校へのイスラエル軍の爆撃の後、行方不明になっていた子どもの遺体が見つかったとアル・ジャジーラ特派員が報告した。彼はまたイスラエル軍のハーン・ユーニス市の西の避難民テント村への砲撃で子どもが1人死亡した報告した。

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル系米国人人質のイダン・アレクサンダーの父親は、戦争内閣が「完全勝利」を達成するという名目でガザ回廊の地上侵攻の拡大を決定したことに言及して、戦争内閣は「想像上の勝利」を期待しているだけだと言った。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はラファ市で住宅ビルを解体作戦を開始した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル・カツ国防大臣は「イスラエルがヒズボラ、ハマス、アサド、フーシ派にしたことをイランにもしてやる」と言って、イランを脅迫した。

5月8日 8:15am

*パレスチナ・メディア：ガザ市民防衛団はイスラエル軍がガザ回廊北部のベイト・ラヒアの民家を攻撃し、大勢の死傷者が出た。イスラエル軍は今日早朝から始めた連続砲撃の一環として、ハーン・ユーニスのアル・バタン・アッサミン地区を砲撃した。イスラエル軍はラファ市の住宅ビルを解体した。ハーン・ユーニスの沖合でイスラエル海軍の発砲で2人の漁師が負傷した。イスラエル軍の砲弾がハーン・ユーニスの西のアル・マワシ地区の避難民テント村に着弾し、4人が負傷した。アル・マワシ地区のアッスムード難民キャンプの近くでイスラエル軍が子どもの脚を撃った。昨日のガザ市西部のレストランへのイスラエル軍の爆撃で負傷したパレスチナ人が傷の悪化で死亡した。